

～（広酪をめざすもの）～

広酪丸は、670名の組合員が乗船し、1994年（平成6年）4月1日に出航。目的の港は、「豊かさ」、「健康」「うるおい」のある酪農。

【経営理念】

- 信頼され期待される広酪をめざします。
- 組合員の経営安定に貢献する広酪をめざします。
- 安全・安心な食品としての生乳出荷と活力ある酪農をめざします。

※経営理念は、平成16年度に定めた。

～（広酪シンボルマーク）～

◆広酪合併設立委員会が広く組合員内外から募集していた、新組合のシンボルマークは平成6年3月18日開催の設立委員会で披露された。

◆マークを形造るHとRは、広島県酪農業協同組合のHと酪農のRの頭文字をデザイン化したもの、更にHuman-Relations（人間関係を大切に、共に助け合い歩み続ける）の略語でもある。

◆Hの中の波形ラインは、赤色として柔軟な発想、広がる空間、飛躍と向上、情熱、勇気を表し、その波の行方は常なる発展を表現する。

◆またHの左肩の長方形は大地を照らす太陽を表し、慈愛と恵みを与えてくれる大自然に対する敬意の意味をもつ。色彩的には、マーク全体を彩る緑色は大地、草原を表し、自然と共存し地球と共に生き、いつまでも美しい地球であって欲しいという酪農家の基本姿勢と願いを込めている。

